

議会の活動

平成27年
(2015年)12月
第148号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をして参りました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成27年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

9月定例会特集号

市会の9月定例会は、9月10日から10月14日までの35日間にわたって開かれ、「平成27年度名古屋市一般会計補正予算(第1号)」や「平成26年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」等の市長提出案件37件、議員提出議案5件についての審議などが行われました。

「平成27年度名古屋市一般会計補正予算(第1号)」を可決しました

■「平成27年度名古屋市一般会計補正予算(第1号)」については、賛成多数により附帯決議(強い要望・意見)を付して、原案どおり可決しました。

●一般会計補正予算(第1号)の概要

●名古屋城整備検討調査(3,500万円)…名古屋城天守閣の木造復元に向け、契約手法として技術提案・交渉方式を採用し手続きを進めるとともに、名古屋城の魅力向上策の検討調査を実施

●上記「名古屋城整備検討調査」に関しては、7月1日の経済水道委員会において、当局から、名古屋城天守閣のあり方については、今後もしっかりと説明しながら進めていくとの発言があり、委員長からも、改めて所管事務調査を開催するとの発言があったにもかかわらず、今回突如として、名古屋城天守閣の木造復元に向けた手続きを進める補正予算が提案されたことから、9月定例会においては、主に次の議論がなされました。

- 新たな市民アンケートの実施時期及び方法
- 市民アンケートにおける市民負担の明示に係る考え方
- 特別史跡名古屋城跡全体整備計画との整合性
- 寄附金募集の重要性に対する当局の認識
- 整備に係る想定スケジュール

●本件は、自民党、民主党、公明党の3会派共同により、附帯決議(強い要望・意見)が提出され、9月30日の本会議において、反対討論が行われた後、採決を行った結果、賛成多数により附帯決議(強い要望・意見)を付して原案どおり可決することに決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

1 名古屋城天守閣の木造復元に係る概算経費が約270億円から400億円と莫大であり、厳しい財政状況の中、市民生活に大きな影響を与える懸念があることから、関係局との協議を踏まえ、国・県支出金、寄附金、地方債、市税等の割合を含めた財源フレームを明確にし、優秀提案選定後の工期・工程・概算事業費等が明らかになった段階で速やかに、市民アンケートを実施しあわせて議会へ報告すること。

反対討論(日本共産党)

以下の理由により反対する。第1に、市民の意見を聞かず、市民合意のない中で木造復元へとかじを切ったこと。第2に、2020年7月のオリンピックまでに竣工という無謀な方針となっていること。第3に、概算事業費も明らかにせず、財源の目途がたためままでの強行は市民の暮らしに犠牲を強いる恐れがあること。第4に、「特別史跡名古屋城跡全体整備計画」では、天守閣については耐震改修を進める方針であり、木造復元への方針転換では、この計画との整合性がとれないこと。



決算認定案について「認定」または「可決及び認定」しました

■「平成26年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案19件については、全会一致または賛成多数により、認定または原案どおり可決及び認定しました。

●一般会計の決算状況

- 歳入決算額は1兆547億円余でした。また、歳出決算額は1兆474億円余でした。
- 前年度に比べ歳入、歳出ともに206億円余(2.0%)増加しました。
- 実質収支は17億円余の黒字でした。

●決算認定案については、各常任委員会における審査が行われた後、10月14日の本会議において、平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定に対する反対討論が行われた後、全会一致または賛成多数により、認定または原案どおり可決及び認定しました。

反対討論(日本共産党)

第1に、増税など国の悪政に輪をかけて高年大学鯨城学園の授業料値上げなど市民負担をふやしたこと。第2に、市民税5%減税を継続し、その財源づくりとして「行革」の名で市民負担増と福祉の民営化を進めたこと。第3に、リニアを起爆剤とする名古屋駅周辺開発や名古屋城天守閣の木造復元など、新たな大型事業に税金を注ぎ込む、無駄遣いへの道を開いたこと。

☎ その他の提出案件の賛否、平成26年度決算認定案の審査の経過については、4面をご覧ください。

9月定例会の流れ



個人質疑から

9月15日の本会議では、3人の議員が一般会計補正予算(名古屋城整備検討調査)に対する個人質疑を行い、市長初め市当局の考えがただされました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

議案外質問から

9月15日から17日の本会議では、24人の議員が議案外質問を行い、市長初め市当局の考えがただされました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

9月15日(火曜日)

うかい春美 議員(民主)

市民会館の建てかえについての考え方

【質問】市民会館の機能を強化するためには、大規模改修が必要となるが、市内のホール事情を考えると、移転による建てかえしかないのでは。

【答弁】市民会館は、どのような機能強化が必要か見極め、その内容によっては大規模な改修や建てかえが必要となる。市内の大・中規模ホールが減少する中、長期間、利用できないと市内のホール需要に対応できない。移転による建てかえは、有識者や地元関係者等との議論の中で検討したい。(市民経済局長)



日本特殊陶業市民会館

長谷川由美子 議員(公明)

認知症高齢者グループホームの利用料助成制度の創設

【質問】認知症高齢者グループホームへ入所している非課税者などの負担を軽減する制度を創設する考えは。

【答弁】特別養護老人ホームなどでは居住費や食費の補助制度があるが、認知症高齢者グループホームにはそのような制度はなく、大きな課題だと考えている。平成29年度には国による保険料軽減措置の拡充が予定されており、助成制度を含む支援方策について、介護保険特別会計全体に照らして判断する必要がある。(健康福祉局長)

高木善英 議員(減税)

スマートフォンを活用した救急車の適正利用対策

【質問】救急車の適正利用対策として、直感的に操作ができるスマートフォンを活用し「救急受診ガイド」の普及・啓発を検討しては。

【答弁】救急車の適正利用については、救急車適正利用キャンペーンなどを実施し、啓発に努めてきた。スマートフォンの活用は、工夫次第で多くの情報を直感的にまとめることができ、緊急時に活用が可能な手段の一つとして有効と思われるので、他都市の事例を踏まえ調査研究をしたい。(消防長)



救急車

会派の略称説明

- 自民…自由民主党名古屋市委員団
- 民主…民主党名古屋市委員団
- 公明…公明党名古屋市委員団
- 共産…日本共産党名古屋市委員団
- 減税…減税日本ナゴヤ
- 維新…名古屋維新の会

田口一登 議員(共産)

【質問】技術提案・交渉方式を採用し、木造復元に向けた手続きの過程で、議会が木造復元をやめるとする判断をする機会はあるのか。

【答弁】技術提案・交渉方式については、優秀提案の選定は行うが、契約が約束されるものではないことを明記した上で、優先交渉権者として交渉し、合意が得られれば契約の相手方となる。この場合、設計契約と施工契約の前に議決を必要とするため、議会に二度のチェックをいただくことになる。(市民経済局長)



9月16日(水曜日)

土居よしもと 議員(民主)

堀川の整備とにぎわいづくり

【質問】堀川に隣接する商店街、市民や団体との連携や、水上交通を使ったにぎわいづくりのためには堀川の整備は意義があると思うが、どう考えるか。

【答弁】堀川周辺には多くの歴史ある観光資源が点在しており、これらを活用し名古屋の魅力を発信することが大切である。今後、市民団体や旅行関係者などとも協働し、水上交通や観光資源の活用を図ることで、名古屋全体のにぎわいづくりに努めるとともに、その基盤となる堀川の整備を進める。(新開副市長)

沢田晃一 議員(公明)

高齢者に対する排せつケアと介護用おむつ支給事業の実施

【質問】本市における高齢者排せつケアの重要性を明確に位置づけ、独自の介護用おむつ支給事業を開始しては。

【答弁】排せつケア支援の充実は重要であると認識しており、気軽に相談できる体制の整備などにより排せつ機能の回復の促進を図りたい。介護用おむつの支給を含めた適切な排せつケアへの支援は、第7期介護保険事業計画の策定調査の中で、どのような支援が必要か把握し、対応策を検討したい。(健康福祉局長)

田山宏之 議員(減税)

胃がん対策の今後のあり方

【質問】本市のがん検診に胃内視鏡検査を導入する際には、同時に胃がんリスク検診も導入すべきでは。また、胃がん対策を中高年だけでなく若年層にまで広げ、ピロリ菌除菌を実施すべきでは。

【答弁】市民の生命を守るため、ワンコインがん検診を実施しており、46万人が受診している。胃がんリスク検診及び若年層のピロリ菌除菌については、早速私が他都市に確認する。市民の命を守るために全力を尽くしたい。(河村市長)

高橋ゆうすけ 議員(共産)

保育所への入所基準

【質問】保育所への入所基準は、居宅内就労であるかどうかではなく、実態に応じた入所審査を行えるよう改善すべきでは。

【答弁】居宅内就労の場合、体調不良時や緊急時の対応が可能であることなどから、利用調整の基準において、居宅外就労の方を優先しているが、最終的な決定は、就労時間や家庭状況などの条件も含め決定している。市民の理解を得られるよう適切な制度の運用に努めるとともに、引き続き保育所等の整備を進めたい。(子ども青少年局長)



保育所の光景

岩本たかひろ 議員(自民)

【質問】名古屋城整備について市民の意見を聞き、正しい情報を議会に説明し進めるべきでは。

【答弁】整備に当たっては、天守閣の現状や課題、整備手法などを示しながら丁寧に説明し意見を伺いたい。今回の技術提案・交渉方式を進めることで、工期・工程・概算事業費が明らかになるので、その調査結果を市民及び議会に報告した上で、広く市民を対象とした新たなアンケートの実施を検討したい。正しい情報を市民にお知らせし、市民、議会の判断を仰ぐ。(河村市長)

斉藤たかお 議員(自民)

外国人観光客の受け入れ環境の整備

【質問】本市の地下鉄駅トイレについて、利用者サービスの向上や外国人観光客の受け入れ環境整備のため、洋式トイレの比率を高めるべきでは。また、快適でクオリティの高いトイレ整備に取り組むべきでは。

【答弁】洋式トイレの整備は、外国人観光客の受け入れ環境の整備のためにも必要と考えており、その比率の向上に前向きに取り組む。また、クオリティの高いトイレ整備は、大規模な駅改修に合わせ、まずはモデル駅として整備したい。(交通局長)

森ともお 議員(民主)

特別支援学校・学級の児童生徒へのタブレットパソコンの配付

【質問】特別支援学校・学級の全ての子どもたちにタブレットパソコンを配付し、ICT機器を活用して個性を育む教育を推進してはどうか。

【答弁】タブレットによって子どもたちの社会が広がると考える。日本で一番子どもを応援する街として、特別支援学校・学級の児童生徒が持っている可能性を引き出すことに大変に効果があると思うので、実現する。(河村市長)

小林祥子 議員(公明)

失効したマナカマイレージポイントの子どもたちへの有効活用

【質問】中学3年生に受験の際使ってもらえる1日乗車券を、マナカマイレージポイントの失効分から提供するなど、子どもたちを支援することに活用できないか。

【答弁】マイレージポイントは、市バス・地下鉄利用者にできる限り還元したいと考えているが、子育て支援のための施策は大変重要であると認識しており、具体的な実施方法について鋭意検討し、失効ポイントを子どもたちの支援に有効活用していく。(交通局長)

余話さやか 議員(減税)

セクシュアル・マイノリティに対する支援・理解促進

【質問】市長にはセクシュアル・マイノリティに「どえりやあぬくとい街」を目指してほしいと考えるが、他都市がセクシュアル・マイノリティ支援に動き始めている中、市長のセクシュアル・マイノリティに対する支援や理解促進についての考えは。

【答弁】当事者と会ってどういう苦労があるのか、どういことをしたら喜んでもらえるのかを聞くことに加えて、他都市のやり方を大至急勉強する。(河村市長)

さいとう愛子 議員(共産)

介護保険制度「改正」による影響と本市の対応

【質問】介護保険制度改正による実態と影響について、利用者、ケアマネージャー、事業者に対しアンケート調査を実施すべきでは。

【答弁】今回の制度改正は大きな改正であったことから、早い段階から各種広報媒体を活用し、市民に周知しており、現在では、制度の内容が浸透してきたと認識している。今後は、引き続き市民に丁寧に説明するとともに、いきいき支援センターやケアマネージャーなどを通じて現場の声や状況を把握したい。(健康福祉局長)

浅野有 議員(自民)

【質問】名古屋城の魅力向上に関しては、天守閣単体ではなく、多門櫓や二之丸御殿の整備を含めた名古屋城全体を整備し、栄華を誇った頃の名古屋城の壮大な全体像を発信することで、魅力向上につながり、市民の理解が進み、予算にある市民の機運醸成につながると思うが、市長の考えは。

【答弁】江戸時代そのままの姿に戻すということが、名古屋市民の心の大きな支えになっていくと思う。天守閣が市民・議会の理解を得て出来上がった後には全体を整備したい。(河村市長)

9月17日(木曜日)

服部しんのすけ 議員(自民)

熱田区におけるスポーツセンターの整備

【質問】名古屋市体育館に空調を設置するとともに、温水プールなど各区スポーツセンターと同様の施設を、熱田区でも整備すべきでは。

【答弁】市体育館については、空調設備の設置に向け、前向きに検討したい。また、市体育館に隣接する屋外の熱田プールには、トレーニング室や温水プールなどは設置されていないが、プールの老朽化への対応に合わせ、不足する機能を確保することも含め、調整を進めたい。(教育長)

うえぞの晋介 議員(民主)

東海交通事業城北線の利便性向上に向けた取り組み

【質問】名古屋市、愛知県、春日井市、清須市でつくる城北線整備促進協議会は、JR東海に対し、JR名古屋駅への乗り入れや西区平田地区付近の新駅設置などを引き続き要望するの。

【答弁】城北線整備促進協議会において、鉄道資産を管理するJR東海に対し、毎年要望を行っている。JR東海からの回答は厳しいものであるが、沿線地域の利用者の利便性向上につながることから、今後も引き続き働きかけを継続したい。(住宅都市局長)

福田誠治 議員(公明)

地下式給水栓の設置場所

【質問】地下式給水栓を敷地内に設けることで、車などの荷重がかかることがなくなるため、マンホールのふたは大変軽量になり、簡単に安全にあけることができるのではないかと。

【答弁】地下式給水栓は、本市が責任を持って維持管理するため、学校の敷地内ではなく、校門付近の公道上に設置している。地域で安全に操作していただくことが重要であり、今後は、安全面について一層PRし、防災訓練などの機会を捉え、安全な操作方法の周知を図る。(上下水道局長)



地下式給水栓

増田成美 議員(減税)

入札における競争機会の拡大

【質問】上下水道局発注の一部工事で、市内に本店を有する事業者しか入札に参加できない理由は。

【答弁】地元企業の受注機会を確保することは、地域経済の発展や災害発生時等の迅速な復旧への寄与が期待できる。一定以上の応札可能業者数が見込まれるものを対象に、上下水道局契約事務手続要綱に基づき地元企業に発注を行っており、公正な競争環境を確保できている。今後も、公平性、透明性を確保しつつ地元企業の発注機会の確保に努めたい。(上下水道局長)

江上博之 議員(共産)

名古屋駅周辺開発計画の問題点と対応

【質問】名古屋駅周辺地区における高層ビルの建設は、南海トラフ巨大地震が起きた場合、防災の観点から様々な問題があると思うが、どう対応するの。

【答弁】「名古屋駅周辺まちづくり構想」に基づき、事業継続を可能とする高い防災性能を備えた建築物の整備、帰宅困難者が一定期間留まることができる施設の確保や防災性向上のための地下街の改善など、災害に備えた防災対策を関係機関と十分に連携し、推進したい。(防災危機管理局長)

吉田茂 議員(自民)

液状化によるマンホール浮上対策

【質問】大震災発生に伴う液状化により、マンホールの浮き上がり予想され、緊急車両の通行の妨げになりかねないが、その対策は。

【答弁】巨大地震発生時には、液状化によるマンホールの浮上により、下水の流下機能を阻害する恐れがあるため、防災上特に重要な路線にある下水マンホールから浮上防止対策を実施しており、現在は、市立小学校や病院から水処理センターを結ぶ下水管のマンホールなどを優先して対策を進めている。(上下水道局長)



地盤の液状化で浮上した下水マンホール(千葉県浦安市)

斎藤まこと 議員(民主)

難病患者に対する福祉施策の適用拡大

【質問】難病患者への福祉施策の適用拡大をどう進めるのか。また、福祉特別乗車券について、難病患者も対象とすべきでは。

【答弁】国の動向も注視しつつ、難病患者の実態把握に努め、特性等を踏まえた福祉施策の適用を検討したい。福祉特別乗車券への適用は、難病に等級等の区分がなく、他の障害者との整合性や対象者の設定といった課題があるほか、適用には多額の財政負担が想定されるため、今後も慎重に検討していく。(健康福祉局長)

大村光子 議員(減税)

周辺自治体と連携した外航クルーズ船の誘致促進

【質問】クルーズ船の誘致促進に向け、周辺自治体との連携を積極的に働きかけては。

【答弁】現在、クルーズ船が名古屋港に寄港した際、名古屋港水族館、名古屋城といった市内の観光地などを訪れるツアーも催行されている。また、本年8月には本市や愛知県と並んで岐阜県が観光案内ブスを開設するなど、他の自治体との連携も始まった。クルーズ船誘致促進に向け、他の自治体との連携を積極的に働きかけたい。(市民経済局長)

浅井正仁 議員(自民)

市バス・地下鉄における精神障害者への割引料金の適用

【質問】精神障害者への割引料金を新たに適用する開始時期と交通局の見解は。

【答弁】市外の精神障害者について、障害者への配慮が求められる中、身体障害者及び知的障害者と同様に割引料金を適用すべきと考えている。平成28年4月から市バスと地下鉄全線を対象に割引料金を適用する予定であり、現時点では、市外・県外の精神障害者へ市バスと地下鉄ともに割引料金を適用するのは本市が初めてとなる。(交通局長)

9月定例会 提出案件の賛否について

9月定例会にて議決した、市長提出案件及び議員提出議案に対する賛否は、次のとおりです。

■以下の案件については、いずれも賛成多数により可決(認定案については認定または可決及び認定)しました。各議案に対する賛否と結果は次のとおりです。

■以下の案件については、いずれも全会一致により可決(同意案件については同意、認定案については認定)しました。

議案名	市長提出案件			
	平成27年度名古屋 市一般会計補正 予算(第1号)	名古屋市下水汚泥 固形燃料化施設整 備運営事業者選定 審議会条例の制定 について	平成26年度名古屋 市一般会計歳 入歳出決算の認 定について初め 10認定案(注)	
氏名	議決結果	附帯決議を 付して可決	可決	認定または 可決及び認定
伊神邦彦議員(千種区)	○	○	○	○
中川貴元議員(東区)	○	○	○	○
渡辺義郎議員(北区)	○	○	○	○
浅野有議員(西区)	○	○	○	○
小出昭司議員(中村区)	○	○	○	○
斎藤たかお議員(中村区)	○	○	○	○
中田ちづこ議員(中区)	○	○	○	○
西川ひさし議員(昭和区)	○	○	○	○
ふじた和秀議員(瑞穂区)	○	○	○	○
服部しんのすけ議員(熱田区)	○	○	○	○
岡本善博議員(中川区)	○	○	○	○
浅井正仁議員(中川区)	○	○	○	○
吉田茂議員(港区)	○	○	○	○
坂野公壽議員(港区)	○	○	○	○
横井利明議員(南区)	○	○	○	○
藤沢ただまさ議員(南区)	○	○	○	○
松井よしのり議員(守山区)	○	○	○	○
北野よしはる議員(守山区)	○	○	○	○
岩本たかひろ議員(緑区)	○	○	○	○
中里高之議員(緑区)	○	○	○	○
丹羽ひろし議員(名東区)	○	○	○	○
成田たかゆき議員(天白区)	○	○	○	○
山田昌弘議員(千種区)	○	○	○	○
斎藤まこと議員(千種区)	○	○	○	○
服部将也議員(北区)	○	○	○	○
うえぞの晋介議員(西区)	○	○	○	○
うかい春美議員(中村区)	○	○	○	○
おくむら文洋議員(昭和区)	○	○	○	○
土居よしもと議員(瑞穂区)	○	○	○	○
森ともお議員(熱田区)	○	○	○	○
久野浩平議員(中川区)	○	○	○	○
加藤一登議員(港区)	○	○	○	○
橋本ひろき議員(南区)	○	○	○	○
小川としゆき議員(守山区)	○	○	○	○
岡本やすひろ議員(緑区)	○	○	○	○
松本守議員(緑区)	○	○	○	○
日比健太郎議員(名東区)	○	○	○	○
田中里佳議員(天白区)	○	○	○	○
田辺雄一議員(千種区)	○	○	○	○
長谷川由美子議員(北区)	○	○	○	○
沢田晃一議員(西区)	○	○	○	○
中村満議員(中村区)	○	○	○	○
木下優議員(中川区)	○	○	○	○
ばのりこ議員(中川区)	○	○	○	○
佐藤健一議員(港区)	○	○	○	○
福田誠治議員(南区)	○	○	○	○
金庭宣雄議員(守山区)	○	○	○	○
近藤和博議員(緑区)	○	○	○	○
小林祥子議員(名東区)	○	○	○	○
三輪芳裕議員(天白区)	○	○	○	○
手塚将之議員(千種区)	○	○	○	○
佐藤ゆうこ議員(東区)	○	○	○	○
田山宏之議員(北区)	○	○	○	○
鹿島としあき議員(西区)	○	○	○	○
高橋圭三議員(中区)	○	○	○	○
大村光子議員(昭和区)	○	○	○	○
高木善英議員(中川区)	○	○	○	○
鎌倉安男議員(守山区)	○	○	○	○
増田成美議員(緑区)	○	○	○	○
余語さやか議員(緑区)	○	○	○	○
浅井康正議員(名東区)	○	○	○	○
鈴木孝之議員(天白区)	○	○	○	○
岡田ゆき子議員(北区)	×	×	×	×
青木ともこ議員(西区)	×	×	×	×
藤井ひろき議員(中村区)	×	×	×	×
西山あさみ議員(中区)	×	×	×	×
柴田民雄議員(昭和区)	×	×	×	×
江上博之議員(中川区)	×	×	×	×
山口清明議員(港区)	×	×	×	×
高橋ゆうすけ議員(南区)	×	×	×	×
くれまつ順子議員(守山区)	×	×	×	×
さしあこ議員(緑区)	×	×	×	×
さいとう愛子議員(名東区)	×	×	×	×
田口一登議員(天白区)	×	×	×	×
維新 塚本つよし議員(瑞穂区)	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対 -…採決に参加できない

(注) 10認定案は次のとおりです。

- 平成26年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成26年度名古屋市市場及びと畜場特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市墓地公園整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成26年度名古屋市公債特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市水道事業剰余金の処分及び決算の認定について
- 平成26年度名古屋市工業用水道事業剰余金の処分及び決算の認定について
- 平成26年度名古屋市下水道事業剰余金の処分及び決算の認定について
- 平成26年度名古屋市自動車運送事業決算の認定について
- 平成26年度名古屋市高速度鉄道事業決算の認定について

中区選出の高橋圭三議員は、10月21日に逝去されました。ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

市長提出案件

○名古屋市有料自転車駐車場条例の制定について ○名古屋市空家等対策の推進に関する条例の一部改正について ○名古屋市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例の一部改正について ○名古屋市営住宅条例の一部改正について ○火災予防条例の一部改正について ○財産の取得について ○契約の一部変更について ○指定管理者の指定について ○都市公園を設置すべき区域の変更について ○市道路線の認定及び廃止について ○公の施設の区域外設置について(4件) ○教育委員会の委員選任について ○愛知県公安委員会の委員推せんについて

○平成26年度名古屋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市農業共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市土地区画整理組合貸付金特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市基金特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市用地先行取得特別会計歳入歳出決算の認定について ○平成26年度名古屋市病院事業決算の認定について

議員提出議案

○訪日外国人旅行者の誘客促進に関する意見書

地方が特色を生かしながら国際競争力のある観光地づくりを進めるための支援策を講ずるとともに、海外に向けて戦略的PRを実施するなど、日本の魅力のさらなる発信に努めることなどを強く要望するものです。

○公共事業等における国産材(地元材)の利活用に関する意見書

公共事業等において安全性、機能性及び費用対効果等に配慮しつつ、国産材(地元材)のさらなる利活用を推進するよう強く要望するものです。

○携帯電話契約の見直し促進を求める意見書

携帯電話の「二年縛り契約」の見直しを促進するため、携帯電話事業者各社に対して働きかけるよう強く要望するものです。

○食品におけるトランス脂肪酸の表示に関する意見書

国民の心血管系疾患のリスクを低減し、健康を増進するとともに食品におけるトランス脂肪酸の含有量を知る権利を満すために、トランス脂肪酸の含有についての表示の義務化など情報提供の充実を行うよう強く要望するものです。

○国民健康保険における子どもに係る均等割保険料の軽減等に関する意見書

子育て支援の観点から子どもに係る均等割保険料について、他の医療保険制度との公平性を保ちつつ、国の責任と負担による軽減等の見直しを早急に検討し、速やかに結論を出すよう強く要望するものです。

意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧になれます。

平成26年度決算認定案の審査の経過について

「平成26年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案19件については、10月2日から9日にかけて各常任委員会において慎重に審査が行われました。各常任委員会で審査された主な項目は次のとおりです。

- 中部国際空港二本目滑走路の実現に向けた取り組み状況
- 災害等発生時に必要となるごみ収集の体制に対する認識
- 保有資産の有効活用に関して、ネーミングライツの導入状況及び募集方法
- 地域包括ケアシステム構築に向けたさまざまな取り組み
- 緑市民病院、東部医療センター、西部医療センターの機能の違いを踏まえた入院患者数の推移に対する認識及び特長を生かした経営改善に向けた見解
- トワイライトルーム、トワイライトスクールの運営指導者や子ども指導員が抱える課題及び連携状況
- 小・中学校の暴力行為に対する教育委員会の考え方と取り組み姿勢
- 弥富相生山線の道路事業の廃止にかかる責任の所在及び市長方針表明後の検討状況
- 市バスの市域外への延伸について、要望・相談があっても実現に至らなかった理由及び交通局の認識
- 若者と連携した防犯活動の実績や、防犯カメラ設置助成の目的以外の効果及び維持管理費に対する補助金制度の検討状況
- 人件費・委託料の割合に対する上下水道局の考え方及び営業所における未納管理業務の民間委託の検討状況
- 市営住宅の運営に係る検討状況
- 水害時における新たな情報伝達手段に対する見解

委員会での議論の様子については、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継をしています。ぜひご視聴ください。

陸前高田市の子どもたちへのメッセージを届けるため 小川としゆき副議長が陸前高田市を訪問しました

10月27日、小川としゆき名古屋市会副議長が陸前高田市を訪問し、8月29日の「なごや 子ども市会」本会議で採択された陸前高田市の子どもたちへのメッセージを届けました。

〔右:小川としゆき 名古屋市会副議長〕
〔左:戸羽 太 陸前高田市長〕

